

⑪ バーベキューアーミー
Talk to Deaf Grandmother

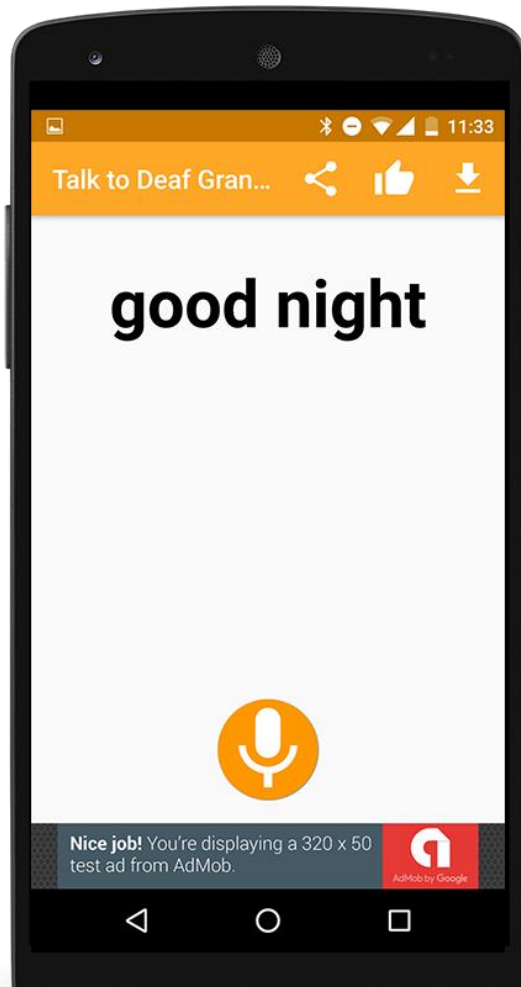
⑪ バーベキューアーミー

Talk to Deaf Grandmother (概要)

企業名	バーベキューアーミー(個人開発者)
機器・サービス名	Talk to Deaf Grandmother
問合せ先	info/atmark/bbq-army.com(注)スパムメール防止のため「@」を「/atmark/」と表記しています。
機器・サービスの概要	耳の遠くなった方に音声入力で大きな文字を表示するアプリ
機器・サービスの特徴	<p>1. 機器・サービスの機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 耳の遠くなった方の為に音声入力で大きな文字を表示するだけのアプリです。 ● 聴覚障害があっても円滑なコミュニケーションを提供します。 <p>2. 情報アクセシビリティの配慮内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機能を削り、音声入力のボタンひとつだけにすることで誰でもすぐに利用できるように設計しました。 ● 色覚障害者や高齢の方など文字を大きくはっきり表示するように配慮しました。

⑪ バーベキューアーミー Talk to Deaf Grandmother (概要)

アプリの動作イメージ(どのように利用するか of 解説)



- 1.音声入力ボタンを押し、音声入力。
- 2.音声入力した文字が大きく表示される。
- 3.対象に画面を提示する。
(私の場合高齢の母親に見せて会話する)

←音声入力ボタン

⑪ バーベキューアーミー

Talk to Deaf Grandmother (概要)

当事者ニーズを踏まえた開発

アプリストアでのレビューコメントにて実際に使用している方々の意見を重要視しています。句読点やクエスチョンマークをつけたいとの要望が多かったので修正したりなど、リリース後に適宜変更を加えたりしています。ただ国ごとの評価だと句読点などのダイアログは必要ないとの意見もあり、日本と海外での評価の違いやバランスをどう捉えていくかは今後の課題です。

企業としての取組

ー(個人開発者)

⑪ バーベキューアーミー Talk to Deaf Grandmother(審査結果)

1. 当事者・開発者の視点でみたときに、アクセシビリティ配慮として評価できる点

a. 製品が提供する価値

- ・ ボタン一つのシンプルな音声認識の操作性で、「ちょっと聴覚障害者に話をしたい」という時には有効なツールである。

b. 機能面でのアクセシビリティ配慮

- ・ ボタン一つでの操作を可能とすることにより、機器の操作に不慣れな方、細かい操作ができない人及び色覚障害者等に配慮している。

2. 当事者にとって重要であるが、今後更なる配慮が期待される点(今後期待したい点)

a. 製品が提供する価値

- ・ テキスト入力や手書き入力ができる機能がないため修正が難しい。修正ができるような機能が期待される。
- ・ 本アプリケーションを使用して話しかけられたろう者等、発話が困難な人が、逆に聞こえる人に話をしたい時に、文字を入力して音声に変換する機能があると、なお利便性が高まる。
- ・ 本製品のシンプルさはそのままに、他製品との連携等ができると、より利便性を享受できる人が増えると期待される。

b. 機能面でのアクセシビリティ配慮

- ・ 情報アクセシビリティ標準を参照していっそうの改善を進めることが期待される。
- ・ 今後、より多くの利用者の声を取り入れることが期待される。

⑪ バーベキューアーミー Talk to Deaf Grandmother(審査結果)

3. 当事者ニーズを踏まえた開発について、優れている点

- ・ 高齢の難聴の親を持つ身で感じたニーズをもとに開発している。
- ・ レビューコメントにて実際に使用している人々の意見をもとに、修正・改善を行っている。

4. 企業としての取組について、優れている点

- ・ ー（個人のため）